

海舟だより第1号は、区ホームページをご覧ください。

(仮称)勝海舟記念館 平成31年夏開館!



サンフランシスコにて
撮影
勝海舟肖像写真

海舟だより



晩年の勝海舟

勝海舟と大田区の関係は?

勝海舟は、幕末から明治にかけて激動の時代を駆け抜けました。

咸臨丸で渡米し、海軍の育成に努めるなど幕末のもっとも革新的な考えを持った幕臣とされています。江戸無血開城を実現させた勝海舟は、官軍の本陣が置かれた池上本門寺の松壽園で、西郷隆盛と会見をしたとされています。

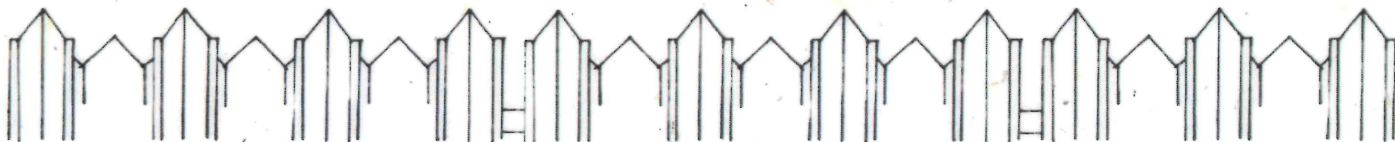
また、洗足池を愛した海舟は、「洗足軒」を現在の大森第六中学校の地に構えました。海舟没後、財団法人清明会が「洗足軒」を近隣に移転させ、その隣地に海舟関係図書の収集・閲覧や講演会を行った「清明文庫」を設立しました。

洗足池のほとりに、今も海舟夫妻のお墓があり、地域の方にも親しまれています。

MAP



■ アクセス 東急池上線「洗足池」駅から徒歩6分
東急バス停「洗足池」から徒歩6分



どんな記念館になるの？

■洗足池畔にある旧清明文庫(国登録有形文化財)を保存・活用し、海舟と大田区との縁を紹介するとともに、海舟の想いと地域の歴史を伝える記念館を目指します。

【施設整備の目指す姿】

①
勝海舟の
想いが伝わる
記念館

②
文化財建造物の
保存・活用



*工事前の旧清明文庫

■平成31年夏の開館を目指し、本年1月から建築工事、3月からは展示ケースなどの制作が始まっています。

【既存棟1F:常設展、特別展など】

【既存棟2F:展示のほか事業も開催】



1Fのイメージ図

時の部屋

大海原を進む咸臨丸のCGを中心に映像を展開

海舟ブレイン

海舟が何を考えてきたかを解き明かし、人物像に触れる

海舟クロニクル

海舟の一生を実物資料等でたどる

イベント情報

■勝海舟に関する展示や講座等をご紹介します。

下記2館で展示を実施中です。是非、お越しください！

①郷土博物館 南馬込5-11-13 ☎03-3777-1070
清明文庫90年の歴史 / 勝海舟と西郷隆盛の繋がりなど
*月曜休館

②山王草堂記念館 山王1-41-21 ☎03-3778-1039
蘇峰と海舟コーナー *31年度の展示替えまで

*臨時休館等は各館にお問い合わせください。



(仮称)勝海舟記念館の情報は、大田区のホームページにて随時更新していきます。